

三年間、論理エンジンで学習して、筆者の主張の読み取り方、要約の仕方、小論文の書き方など、たくさんを知った。今まで日本語の読み方を論理的に教えてくれた人はいなかった。日本独自の言語なのに、丁寧に学べた機会はなく、ただ漠然と日本語の読み書きをするしかなかった。けれど、論理のとり方を学んで、文章の読み方もある程度はわかるようになった。と同時にいかに自分が日本語を理解できていないか、ということを知り知らされた。だからこそ、日本語をもっと知りたい、このままではもったいない、と思うようになった。また主張の読み取りができるようになると、論説文を読むのが好きになった。論理エンジンではたくさん文章と出会った。それらからたくさん知識を得て、無知さを知って、もっとたくさんを知りたい、経験したいと思うようになった。このことが論理エンジンで得られた一番の成果だと思う。国語の成績が上がったり、入試で役立ったのはもちろんだが、それよりも中学生のこの時期にたくさん知恵をつけて、色々なことに関心をもてたということが論理エンジンで得られた最大の成果だ。

短期的な視点で、高校入試を目標に勉強する塾はいくらでもある。というか、基本的に進学塾はそういうものだ。しかし、そこで得られるのはたかだか中学、高校、大学で使える程度の学びだ。長期的な視点で、一生役立つ学びができるのはここだけだと思う。今どき、一から日本語の読み方、書き方、使い方を教えてくれる塾はまずない。でも、私はそれらをここで学ぶことができた。様々な文章と出会い、視野を広げることができた。そして、もっと言葉を大切にしようと思った。三年間、論理エンジンで学べて本当に良かった。本当にありがとうございました。

後輩へ

十年後、二十年後になって「論理エンジンやって良かったあー。」って思える日がくるかは知らないけれど、それだけ論理エンジンは長い目で見て取り組むべきものだと、僕は思います。だから、イマイチ成績が上がらなくても、すぐに成果を上げられずとも、とりあえず三年間は続けてみることをオススメします。毎日、一問解けたらなお良し！「継続は力なり」です！